

障害者自立支援審査支払等システムによる 審査結果の共有について

岸和田市障害福祉計画に基づく取り組みとして、障害福祉サービスの請求に係る審査結果エラー・警告及び不適切な請求事例について共有します。

各事業所におかれましては、最新の受給者証の確認・事業所間での連絡調整や、請求の入力チェック等により防止可能なものとなりますので、適正な請求事務に努めていただきますようお願いいたします。

よく見られるエラーメッセージ

●受付：該当の請求情報は既に受付済、または請求情報内で重複するメッセージが存在しています。

●資格：該当の請求情報は既に支払確定済です。

→【原因】

- ①一度送信した請求情報の取り消しを行わず、再度請求情報を送信したため
- ②同一の請求情報が複数登録されているため
- ③過去に請求が行われ、支払確定済になっている利用者に対して、過誤申立をせずに請求をしているため

→【対処方法】

- ①再送信を行う場合は、一度目に送信した請求情報の取り消しを行う
- ②請求情報を複数回に分けて送信せずに、まとめて請求情報を送信する
- ③既に請求したことがあるか確認し、市町村に過誤申立書を提出したうえで、再請求を行う

●受付：該当の利用者負担上限額管理結果票は既に受付済です。

→【原因】

- ①既に同一月・同一内容の上限額管理結果票の提出があるため
- ②一度上限額管理結果票を提出しており、エラーになっていないにも関わらず、再度情報作成区分を「新規」で提出したため

→【対処方法】

- ①修正が必要ない場合は、上限額管理結果票の再提出を行わない
- ②既に受付されている上限額管理結果票に修正が必要な場合、情報作成区分を「修正」でデータを作成し、再提出を行う

よく見られる警告メッセージ

●受付：当該サービスの報酬に該当する事業所との契約情報が存在していません。

●資格：請求明細書の「契約支給量」が受給者台帳の「決定支給量」を超えています。

→【原因】

- ①契約情報が必要なサービスの請求を行っているが、サービスコードに該当する契約情報が存在しないため
- ②請求明細書の契約支給量が、受給者台帳の決定支給量を超えているため

→【対処方法】

- ①請求明細書及び契約情報の確認を行い、契約情報の設定・修正を行う
- ②受給者証を確認の上、内容に誤りがあった場合は修正を行う
- ③複数の事業所を利用している場合は、関係機関と調整し、決定支給量を超えないように契約情報を設定する

●資格：実績記録票のサービス提供量が受給者台帳の「決定支給量」を超えています。

→【原因】

実績記録表の算定時間数・利用日数が、受給者台帳の決定支給量を超えているため

→【対処方法】

- ①受給者証をの決定支給量を確認する
- ②複数の事業所を利用している場合は、算定時間・利用日数の合計が決定支給量を超えないように調整する

●支給量：他の〇〇サービスと実績記録表のサービス提供時間が重複しています。

→【原因】

同日・同時間帯に、複数の事業所からの請求があるため

→【対処方法】

- ①提供実績を十分に確認し、入力ミスがないようにする
- ②関係機関との連絡調整を行い、請求が重ならないようにする

●資格：請求情報の利用者負担上限月額が受給者台帳の「利用者負担上限月額」と一致していません

→【原因】

請求明細書の利用者負担上限月額の金額と、受給者台帳の利用者負担上限月額の金額が一致していないため

→【対処方法】

受給者証の更新等で変更になる可能性があるため、受給者証の確認を行ったうえで請求を行う